

令和8年度 第1回 千葉ネット研修会

感染対策研修における “伝える方法”を考える

10
月
24
日
(土)

何も変わらない!…伝えつつもり…
それって本当に伝わったの?

日時:令和8年 10月 24日(土)14:00~16:30

場所:千葉大学附属病院 ガーネットホール

・事前申込不要
・無料
・WEB 配信 無

第1部 パネルディスカッション／手指衛生をどう教育する～行動変容へのポイントは

座長:佐藤慶一／船橋整形外科病院 & 谷中麻里／千葉大医学部附属病院

パネラー:①桐明孝光(CNSICN)／日本医科大学千葉北総病院

「やらされる手指衛生から、自ら実践する手指衛生へー 現場主体で取り組む教育の工夫ー」

②永塚 藍(CNIC)／玄々堂君津病院

「まずは知ってもらう事から～手指衛生定着に向けた当院の取り組みと課題～」

③加藤久美子(PNIPC)／名戸ヶ谷あびこ病院

「やらなきゃから、気づいたらやってる へー手指衛生の行動変容」

④矢幅美鈴(ICD)／千葉大医学部附属病院

「千葉大学病院における医師の手指衛生向上を目指した教育・研修のとりくみ」

第2部 講演:私はこう教えている

座長:千葉均／千葉大医学部附属病院

講演 1「歯科領域での感染対策教育」

荒井泰子／千葉県歯科医師会(小林歯科医院)

講演 2「高齢者施設への感染対策教育…医療機関との違いを理解し、考え方を教育する」

柴田幸治／千葉感染制御研究所

CNSICN:感染症看護専門看護師
CNIC:感染管理認定看護師
PNIPC:感染制御実践看護師
ICD:インフェクションコントロールドクター